

## 6. 福岡都市計画駐車場の変更（福岡市決定）

議案第11号関連

都市計画駐車場中 第2号福岡第二自動車駐車場を廃止する。

注）朱書きは変更前を示す。

名称		位置	面積	構造	備考
番号	駐車場名				
2	福岡第二自動車駐車場	福岡市三社町地内	約2,560 m <sup>2</sup>	平屋建	約70台
—	—	—	—	—	—

理 由

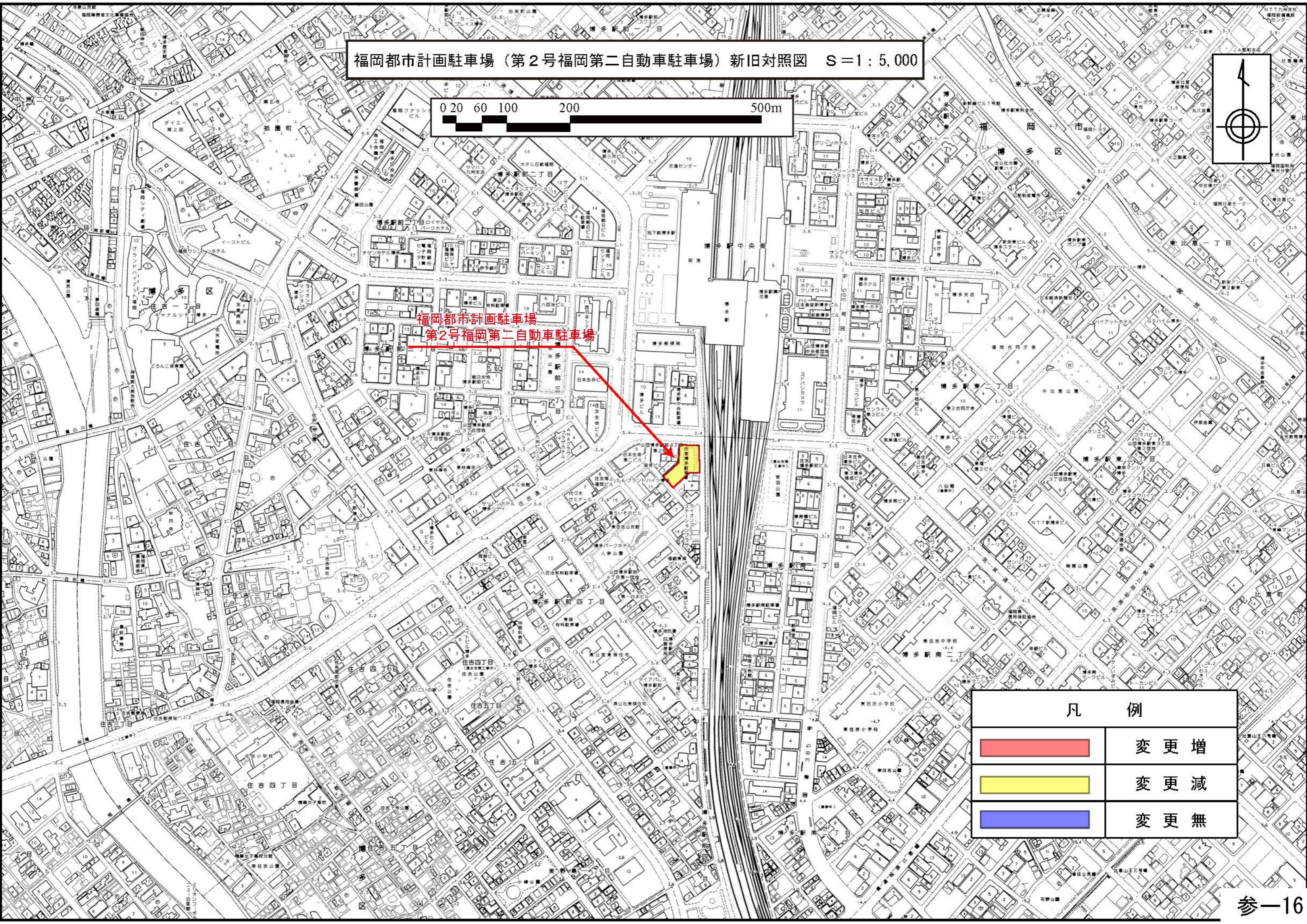
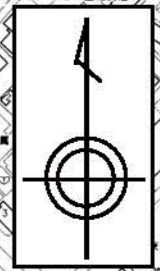
博多駅周辺における駐車場の需給状況の変化を鑑み、都市計画駐車場第2号福岡第二自動車駐車場について、本案のとおり廃止するもの。

[参 考]

総 括 表

区分		箇所数（箇所）	面 積（m <sup>2</sup> ）
計画決定済	自動車駐車場	8	61,900
	自転車駐車場	12	9,520
	計	20	71,420
今回の変更	自動車駐車場	▲1	▲2,560
	自転車駐車場	—	—
	計	▲1	▲2,560
計	自動車駐車場	7	59,340
	自転車駐車場	12	9,520
	計	19	68,860

福岡都市計画駐車場（第2号福岡第二自動車駐車場）新旧対照図 S=1:5,000



福岡都市計画駐車場  
第2号福岡第二自動車駐車場

凡 例	
	変更増
	変更減
	変更無

# 福岡第二自動車駐車場(市営博多駅駐車場)の都市計画の変更(廃止)について

## 1. 変更(廃止)理由

都市計画駐車場 福岡第二自動車駐車場(市営博多駅駐車場)は、博多駅周辺の駐車容量不足に対応するため、昭和44年に都市計画決定されたものである。

福岡市では、駐車容量不足に対応するため、市営駐車場の整備のほか、昭和47年に「福岡市建築物における駐車施設の附置等に関する条例」(以下、「附置義務条例」)を施行し、博多駅周辺においても一定規模以上の建築物を新築・増築等する際は、駐車場の附置を義務づけるなど、民間駐車場の整備を誘導してきたところである。

現在、博多駅周辺においては、都市計画決定当時と比べて民間駐車場が大きく増加し、駐車容量不足が解消するとともに、将来の新たな開発による駐車需要の増加に対しても、附置義務駐車場の確保等により対応できることから、今回、都市計画駐車場を廃止するものである。

なお、駐車場の運営は平成26年度末をもって終了し、跡地については、博多駅周辺の交通課題の解消や観光振興、まちの賑わいづくりに資する活用策として、民間活力を活用してバス乗降場(クルーズ対応貸切バス、高速乗合バス等)を確保する。

## 2. 都市計画の内容

(昭和44年3月24日 都市計画決定)

名称	位置	面積	構造	備考
福岡第二自動車駐車場	福岡市三社町地内(※)	約2,560㎡	平屋建	約70台

(※)現在の福岡市博多区博多駅前4丁目地内

○理由：自動車交通が著しく輻輳し、かつ自動車の駐車需要の高い博多駅地区に、本案のように都市計画自動車駐車場を追加し、路上交通の円滑化を図ろうとするもの。

## 3. 博多駅周辺の駐車場の状況

○博多駅周辺の駐車容量の推移(右図赤枠内)

博多駅周辺においては、現在、時間貸駐車場が合計約9,000台あり、このうち駐車場法に基づく届出義務のある駐車場(届出駐車場)<sup>※1</sup>は約6,600台である。届出駐車場は、附置義務条例を施行した昭和47年と比較すると、約35倍に増加し、現在、利用率はピーク時でも約8割<sup>※2</sup>で、エリア全体の駐車容量は充足している。

- ※1 一般公共の用に供する一定規模以上の時間貸駐車場。市営博多駅駐車場も届出駐車場に該当。
- ※2 届出駐車場を対象としたアンケート調査結果(平成25年10月)



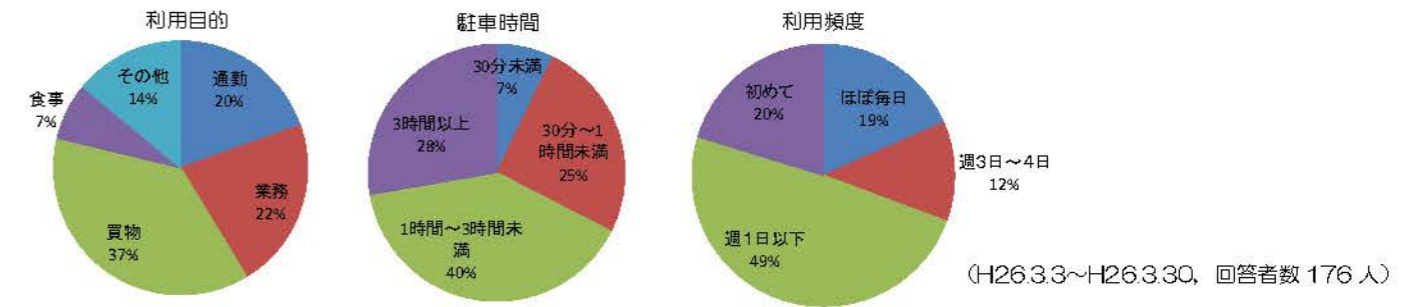
図赤枠：博多駅中央街、博多駅前1～4丁目  
博多駅東1～2丁目、博多駅南1丁目

	収容台数(台)		備考
	昭和47年	平成25年	
届出駐車場	187	6,631	約35倍
内訳	都市計画駐車場	88	391 市営博多駅駐車場(88台) 博多駅中央駐車場(303台)
	附置義務駐車場	0	2,144
	その他の届出駐車場	99	4,096

## 4. 市営博多駅駐車場の廃止に伴う駐車需要への対応について

○市営博多駅駐車場利用者の特性(アンケート結果)

- ・利用目的としては、買い物目的が約40%と最も多く、3時間未満の短時間利用が約70%を占めている。
- ・利用頻度としては、週1日以下及び初めて利用する人が約70%を占めている。



○市営博多駅駐車場周辺の利用状況

市営博多駅駐車場周辺(半径200m範囲)では、届出駐車場にコインパーキングなどの小規模な駐車場をあわせて、約1,900台の時間貸駐車場があり、ピーク時でも利用率は約88%で、約200台の空きがあることから、市営博多駅駐車場88台が廃止されても、周辺駐車場で受け入れが可能である。

駐車場名	収容台数(台)	利用台数(台)	利用率	空き台数(台)
博多駅駐車場	88	71	80.7%	17
周辺民間駐車場	1,774	1,563	88.1%	211
合計	1,862	1,634	87.8%	228

調査日：平成24年5月26日(土) (13時~15時の瞬間値)



## 5. スケジュール(予定)

- 平成27年2月6日：福岡市都市計画審議会に付議
- 平成27年3月：都市計画変更の告示

# (参考) 市営博多駅駐車場用地の有効活用について

## 1. 経緯・有効活用の方向性

市営博多駅駐車場については、平成25年6月の行財政改革プランにおいて、「現状や周辺状況を見極めながら、交通課題の解消に資する他の行政用途への利用転換などについて検討する」こととしており、以下の方向性で関係局及び関係機関（国、交通管理者）と協議・検討を行ってきた。

- 【有効活用の方向性】・博多駅周辺における交通結節機能の強化（バス乗降機能の確保）
- ・博多駅から広がるにぎわいのさらなる向上
  - ・民間資金、ノウハウ等を生かした有効活用

## 2. 有効活用について

### ○導入する機能

博多駅周辺のバス乗降機能を、筑紫口駅前広場、博多バスターミナル、博多駅駐車場用地で分担して確保する。

- ・博多駅周辺におけるバス乗降機能の役割分担

	筑紫口駅前広場 バスプール	博多バスターミナル
バス乗降場	・観光バス	・路線バス ・高速乗合バス(旧高速乗合バス)

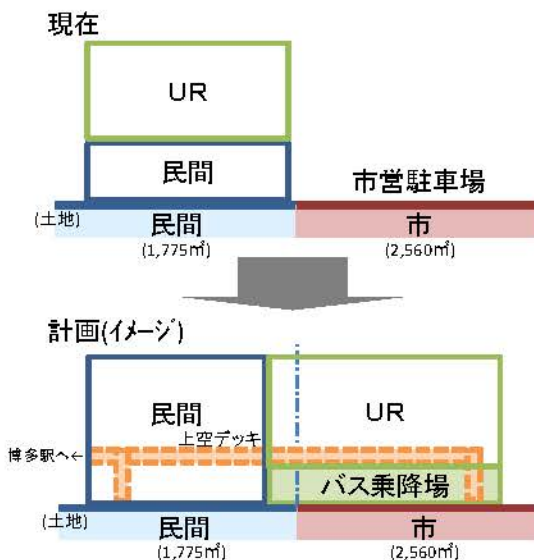


	博多駅駐車場用地
バス乗降場	・クルーズ対応貸切バス ・高速乗合バス(旧高速ツアーバス)

〔新高速乗合バス制度(H24.7)の制定に伴い、平成25年8月より、旧高速乗合バスと旧高速ツアーバスは、高速乗合バス制度に一本化〕

### ○博多駅駐車場用地の施設計画（イメージ図）

隣接地との一体的開発によりバス乗降場機能の向上及び博多駅と直結する歩行者動線の確保を行う。



## 3. スケジュール（予定）

- ・平成27年3月
- ・平成27年4月
- ・平成27年4月以降
- ・平成32年度（見込み）
- ：事業協定締結
- ：市営博多駅駐車場用地について賃貸借契約締結
- ：ビル設計、建設
- ：バス乗降場、上空デッキの供用予定